

## 火山周辺の地理空間情報の整備

### 1. 背景・目的

平成26年9月に噴火した御嶽山に続き、平成27年5月には大涌谷周辺（箱根山）の火山活動の活発化、口永良部島新岳の噴火など、国民の生命、財産を脅かす火山災害が多発している。また、平成27年7月に活動火山対策特別措置法の一部が改正され、活動火山対策の強化を図るための各種の対策が講じられることとなった。

本施策は、昨今の活発な火山活動を踏まえ、相次ぐ火山災害から人命や財産を守り、国民が安心して暮らせるよう、火山周辺の地理空間情報を整備し、火山災害における防災・減災対策を推進することを目的とする。

### 2. 事業の概要

火山周辺の地理空間情報の整備として、既存の航空レーザ測量データを基に、噴気孔や火砕丘等、火山特有の地形を詳細に表した火山基本図を整備する。また、火山周辺のさらに広域な地域の空中写真を撮影し、正射画像<sup>※1</sup>を作成するとともに、避難経路となる道路や避難所となる公共施設等防災上重要となる施設を含む25000レベル<sup>※2</sup>の地図情報の整備・更新を行う。

※1 空中写真を地図と重なるように真上から見えるように補正した歪みのない画像。

※2 地図情報の精度を示す指標。25000レベルは、縮尺1/25000の地図と同等の精度を持つ。

### 3. 平成28年度予算案額（優先課題推進枠分）

国費 55百万円

### 4. 事業の効果

本施策で得られる火山基本図や火山周辺のさらに広域な空中写真、正射画像及び地図情報は、被害を軽減するための適切かつ効果的なハザードマップ作成や防災計画の策定に使われることによって、国土強靱化の推進に貢献する。また、地方公共団体の防災地図に活用されることで、住民や登山客の防災意識の向上に役立つ。さらに、火山災害発生時には、被災状況の把握、人命救助活動や二次災害防止計画策定等に活用され、より迅速な応急対応が可能となる。

(問い合わせ先)

〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番  
国土交通省 国土地理院

(空中写真、正射画像及び25000レベルの地図情報に関すること)

基本図情報部	管理課長	廣田 三成	Tel 029-864-4841
	課長補佐	笹嶋 英季	Tel 029-864-4856
			Fax 029-864-1803

(火山基本図に関すること)

応用地理部	企画課長	乙井 康成	Tel 029-864-5917
	課長補佐	沼田 佳典	Tel 029-864-5918
			Fax 029-864-1804

# 火山周辺の地理空間情報の整備

## 【目的】

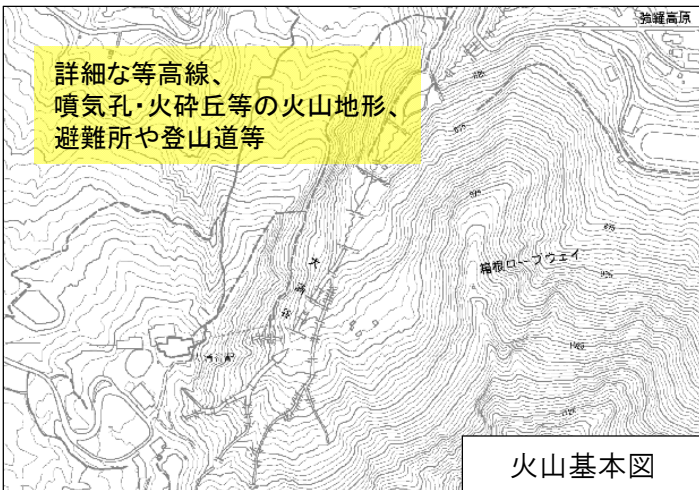
近年頻発している火山災害から人命や財産を守り国民が安心して暮らせるよう、火山周辺の地理空間情報を整備し、火山災害における防災・減災対策を推進する。

## 【概要】

地方公共団体の防災計画策定等に必要な地理空間情報の整備を強化するため、**既存の航空レーザ測量データを基にした火山基本図**や、**火山周辺の広域な空中写真**、**正射画像及び25000レベルの地図情報の整備**を行う。

### ●火山基本図整備

昨今の火山活動状況及び地元ニーズを踏まえ、避難計画などの策定に必要となる火山周辺の地形等を詳細に表した火山基本図を整備



### ●火山周辺の空中写真等の整備

火山災害に際し、防災計画策定や被災後の被災状況把握・復旧計画に必要となる広域な火山周辺地域の空中写真、正射画像、25000レベル地図情報を整備



- 【効果】
- 整備する地理空間情報は以下に活用され、国土強靱化や国民の安全・安心に貢献
  - ・減災のための適切かつ効果的な防災計画の策定
  - ・火山災害発生時における被災状況の把握
  - ・災害終息時における復興計画の策定 等